



保護者の皆様のご協力により、充実した1学期となりました。

新年度が開始して3週間で修学旅行と慌ただしく始まった1学期でした。子どもたちは中体連や定期テストはもちろん、新入生歓迎会や生徒会総会など、3年生が主体となり活動する行事にも全力で取り組み、たくさん成長した1学期となりました。そして、受験生としての夏休みが始まります。前号でも記載した「夏を制する者」となるためにも、自分の弱点を分析し、それを克服し、大きく力をつけていくことが大切です。そのためにも三者相談では、具体的な目標や方向性が持てるような話し合いにしたいと思います。夏休み明けにその成果を発揮できるよう、ご家庭でも子供たちへの支援、激励をお願いします。 担任より

1学期を振り返って 3学年副担任 荒木孝延

片平中学校に赴任して早くも3ヶ月がたちました。片平中学校出勤初日、私は新たな場所に緊張しながらも新たな出会いを楽しみに片平中学校に着任しました。そんな私を生徒会役員の生徒が笑顔でお迎えしてくれました。丁寧に校舎まで案内してくれて本当に温かな気持ちになりました。学校生活が始まってからも、体育の授業に精一杯取り組む姿や行事などでの準備や片付けを労を惜しまず活動する姿に感心してばかりでした。

ここで私が1学期で印象に残っていることを一つ紹介させていただきます。とある日のことです。私が朝、出勤した際に自転車置き場に目をやると、ある1年生が自分の自転車を置くスペースがなく困っていたところ、ある3年生がそれに気づき、すでに停めてある自転車を整理し、その生徒の自転車を停めるスペースを確保してあげました。それを見て、私まで気持ちが良くなりました。最高学年として自分のことだけでなく、1・2年生にも目を向け、困っている人に自然に手を貸せることは誰にでもできることではありません。本当に素晴らしいことだと思います。

3年生には人への優しさも忘れず、自分の進路実現に向けて努力を重ねてほしいと思います。そのためにも、この夏休みの過ごし方がすごく大切になります。物事は「一事が万事(いちじがばんじ)」です。目の前の一つ一つの活動に精一杯取り組み、自分の得意な部分をより磨いてほしいと思います。優しい心をもつ3年生ならできるはずです。

3年生全員で片平中学校で生活をする時間も、残り7ヶ月ほどしかありません。3年生が卒業を迎えるときに、充実した日々だったと感じるよう支援してまいります。残りの期間もよろしく願いいたします。

